

6

あに

町の人口

6,959人 (63人減)

男 3,368

女 3,591

世帯 1,767(11世帯減)

転入 50人

転出 109人

出生 3人

死亡 7人

52年3月末現在
住民基本台帳人口



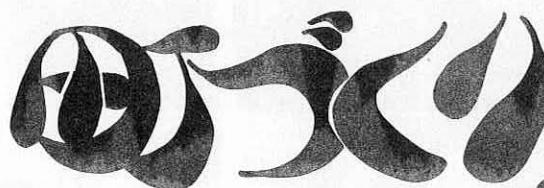
若芽の萌える春は東立ちの時もある。大地のぬくもりを突きやぶるようにして芽吹くふくらみに、そつといたわりの土わけをしてやりたい気になる。その若芽を思わせる幼児（ねまなこ）たちの、今日は東立ちの日である。限りない未来にむけて、希望に胸ふくらむ子どもたちに、その願いをかなえさせようと「希望の風船」が春空に舞い上った。「ボクの願いをかなえてくれよ」と、春がすみに空高く舞う風船を、じーっといつまでも見送る子どもたちの目。その願いは何だったのだろう。（阿仁合保育所の卒園式、三百余個の希望の風船には自分の願いが書かれてある）

第176号

977年4月

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県森吉町中央印刷所

ことしのこと



農林水産業費

▽冷害対策

町、および農業関係団体、農家の三者一体となっての異常気象に負けない経営対策を作る。標高200m以上の5集落に対し、共同育苗施設設置に助成し、健苗育成のための種子消毒剤の助成を行なう。

▽生産調整は24ha

今年の生産調整の割当は24haで、転作農家の最も有利と思われる作物を選択し消化につとめる。

▽集落農場化事業

本年度は打當、草薙の二集落を対象に実施する。あわせて既存の集落に対する指導を行なう。

▽からみ内用水路

救農対策事業で大巾にスピード着工となったが、本年度をもって第一期工事が完成する。

▽農道の開設

伏影農道の着工とあわせ、戸鳥内の基幹農道の事業も国の予算配分をみて着工の予定である。

▽畜産の奨励

畜産所得の増大をはかるため、現状の飼育頭数を維持しながら、ひきつき品種の改良と飼育管理技術の向上につとめる。

▽林業労務者研修センター

林業労務者の研修施設として、実技訓練用機械をはじめ、宿泊設備をそなえたセンターを建設する。

▽観光開発

温泉ボーリングを打當、鎌の滝地区に実施する。森吉登山の中村口道路の改修と、安滝の車道開設を年度計画ですすめる。また、新しい試みとして、しょうぶ園の造成を行なう。

昭和52年度がスタートしました。ことしの町づくりはどうすすめられるのか、その方向を定める3月定例町議会では、17億におよぶ一般会計予算を中心に、町長の施政方針、これをめぐる一般質問が行なわれています。その中からことしの町づくりのあらましをまとめました。



ことしの町政は、昨年に

つづき農・林・鉱工・観光の四本柱を中心にして、めでまいります。

とくに、観光開発は人口の定着化と、流動人口の導入による経済効果が期待されることから、全町的規模での開発構想をたてており、その中の一つ森吉山大型スキーキー場開発については、

えています。

予算編成に当たっては、人件費や広域関係の負担金、起債の償還など、義務的経費が大幅に増えたのに加え

継続事業のための財政需用も増大しており、これに対応するためには、どうして建設事業の投資は不可欠であり、こうしたきびしい情勢にあればこそ、より決断が求められる結果になります。

決意を新たにします。新しい一年をスタートするに当たり、町づくりへの所信の一端を述べ、あわせてみなさんの一層のご理解とご支援をお願いいたします。

実地調査を基に、具体的に、計画策定の段階をむか

伸び率が乏しいことから、特定財源や、国・県からの援助しかし、こうした財源難とはいえ、遅れている

当町の地域開発と、山積する住民の強い要望に応えるためには、どうして

建設事業の投資は不可

欠であり、こうしたきび

しい情勢にあればこそ、

より決断が求められる

結果、五十一年度の最終予算額は十五億九千三百三十万二千円となりました。

●農業共済会計：加入頭数の増により百四万九千円増額。

●阿仁合財産区会計：町有林処分伐採跡地への植林が、予定どおりできなかつたことににより千百九十三万三千円を減額。

●町立病院会計：医師の退職などにより、医療収入が二千五十九万円減額。また、支出では新病院の付帯工事などで一千六十六万六千円が増額なりました。

●町議会議員の報酬改訂

町の特別職（町議員、町三役、教育長及び各委員）の報酬が、四月一日から次のとおり引き上げられます。

▽町議会議員

議長 月額七万五千円を九万五千円

副議長 六万五千円を八万五千円

議員 六万円を八万円

▽町三役

町長 月額三十二万円を三十八万円

副議長 六万五千円を二十八万円

議員 六万円を二十一万円を二十七万円

▽教育長、教育委員

教育長 月額十八万五千円を二十四万五千円

教育委員長 年額六万二千円を七万七千円

教育委員 年額五万七千円を六万七千円

定例町議会で決まり主なること

三十二の議案と七つの請願陳情が出され、十四日間の会期でいずれも原案どおり可決なりました。主なる内容について順を追ってご報告いたします。

一般会計、特別会計の予算補正

町の一般会計および特別会計の予算が、年度末の整理のため手直しされました。

一般会計では、一部事業の不実行（桂落線産業道路）と経費節減により八百九十六万七千円を減額。また採石処理施設の払下げ代金五万六千円が追加され、この結果、五十一年度の最終予算額は十五億九千三百三十万二千円となりました。

●農業共済会計：加入頭数の増により百四万九千円増額。

●阿仁合財産区会計：町有林処分伐採跡地への植林が、予定どおりできなかつたことににより千百九十三万三千円を減額。

●町立病院会計：医師の退職などにより、医療収入が二千五十九万円減額。また、支出では新病院の付帯工事などで一千六十六万六千円が増額なりました。

●町の特別職（町議員、町三役、教育長及び各委員）の報酬が、四月一日から次のとおり引き上げられます。

▽町議会議員

議長

月額三十二万円を三十八万円

副議長

六万五千円を八万五千円

議員

六万円を八万円

▽町三役

町長

月額三十二万円を三十八万円

副議長

六万五千円を二十八万円

議員

六万円を二十一万円を二十七万円

▽教育長、教育委員

教育長

月額十八万五千円を二十四万五千円

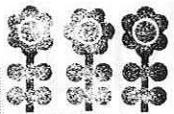
教育委員長

年額六万二千円を七万七千円

教育委員

年額五万七千円を六万七千円

▽非常勤の各委員



福祉

施設収容中心の
福祉から在宅福祉
の充実のために、老人の一人暮らし、身障者家庭に家庭員を派出する。

また、福祉電話の増設、老人居室整備資金および母子世帯居室整備資金の貸付を行なう。

▶社会福祉協議会の助成

社会福祉の基盤を強化するため、阿仁町社会福祉協議会の活動に助成する。

▶医療の給付

老人医療、および高齢身体障害者、乳幼児、重障者など、社会的弱者に対する医療の給付を行なう。

▶児童館建設

戸鳥内小倉地区に児童館を建設する。併せて、青少年協議会の活動を推進する。

▶防災体制の強化

菅草、戸鳥内に防火用水槽、戸鳥内に小型動力ポンプを購入する。無火災をめざして予防活動を重点にすすめる。

教育



三年計画で進めている

統合小学校建築工事は、ことしが最終年度となり、屋内体育馆を建築して全工事が終了することになる。

同校のグラウンド造成もひきつづき進められる計画である。

▶町営グランド造成

畠町地区に、陸上競技と野球場を併設した市民グラウンドをつくり、社会体育施設の充実をはかる。

▶通学バスを購入

第二中の遠距離通学者用のスクールバスを購入する。

▽消防団員の報酬改訂

團長	年額二万七千円を三万五千円
副團長	一万九千円を二万五千円
分團長	一万千円を一万二千円
副分團長	八千円を九千円
班員	五千円を六千円



土木・建設

▶町道の改良舗装

本年もひきつづき町道の改良舗装を進めます。

舗装6路線2,500m、拡幅改良2路線400m。畠町東裏線は用地取得の予定。

▶伏影線は年内完成目ざす

県代行で工事中ですが、関係機関に働きかけて年内完成を目指したい。

▶公営住宅10戸建設

昨年につづいて、本年も公営住宅10戸を建設します。

▶吉田地区的災害復旧

町が事業主体となる道路1カ所、河川4カ所の復旧をはかる。

▶林道の開設

幸屋地区の熊鷹林道は、約3倍の事業量で本年度完成の予定。根子林道は部落内舗装を行なう。林構事業では中村地区的上平林道を開設する。

▶小様林道の舗装と災害復旧

小様林道は塚ノ岱、小様部落間700mの舗装と橋梁架替を計画。また、集中豪雨による災害復旧工事をすすめる。

▶県道、および国道事業

銀山急傾斜地工事。積沢流路工。105号では、七曲1号、2号のトンネル工事。幸屋渡地内560m。比立内地区は用地買収が行なわれる予定。荒瀬バイパスも暗渠工事に入る。県道菅生橋架替も行なわれる予定。

総務

▶比立内地区コミュニティ

仕上げの今年は散策道の整備、運動広場の排水、相撲場の新設、遊具を設備する。

▶森吉山大型スキー場

基礎調査が終り、町ぐるみの推進協議会を発足させ計画の実現をはかる。

▶農村総合整備モデル事業

今年は、荒瀬地区の圃場整備、打当内・真木沢支線の舗装および幸屋地区の営農用水を計画している。

▶墓地公園

幸屋渡地区内に計画中で、その準備作業をすすめる。

▶公聴活動の推進

住民の声を町政に反映させるために、広報紙面の拡大と、60人の町政モニターを委嘱する。

▶交通事故死亡ゼロ1千日達成を目標に、町の総合的な交通安全運動の推進をはかる。



保健衛生

▶ごみ処理事業

燃えるごみは週一回、燃えないごみは月二回の計画で処理し、環境浄化につとめる。

▶比立内地区に簡易水道。

吉田地区簡易水道工事は予定どおり年内に完成の見込みで、更に今年は、来年度との2カ年計画で比立内地区の簡易水道に着手する。

▶国民健康保健

国保会計は、2年続きた赤字というきびしい財政事情にありますが、町民の医療確保のためにも、財政のたてなおしをはかりながら、適正運営につとめる。

▶患者輸送車の活用

遠距離地域の住民を対象に、患者輸送車を運行させ、病院への通院を容易にして、地域の医療確保につとめる。

▶リハビリ科の充実

内科医師の充実をはかりながら、リハビリと老人医療の二本の柱を中心とした医療体制を確立する。

本年度は、リハビリの訓練室を増築する。

〔監査委員〕	議会議員より選任の委員	年額五万二千円を七万円
〔選挙管理委員〕	学識経験より選任の委員	六万円を八万円
〔農業委員会の委員〕	会長	年額三万五千円を四万五千円
〔農業委員会の委員〕	委員	二万五千円を三万五千円
〔固定資産評価審査委員会の委員〕	会長代理	五万二千円を八万五千円
〔固定資産評価審査委員会の委員〕	委員	四万七千円を八万円
〔國保運営協議会委員〕	会長	年額一万五千円を二万円
〔國保運営協議会委員〕	委員	一万一千円を一万五千円
〔公民館運営審議会委員〕	日額	二千五百円を三千円
〔公民館長〕	月額	三万八千円を四万二千円
〔財産区管理会〕	年額	二万五千円を三万五百円
〔公民館長〕	日額	一千五百円を二万円
〔投票管理者〕	月額	三万六百円を四千六百円
〔選挙関係〕	年額	二千七百円を三千七百円
〔選挙関係〕	日額	二千七百円を三千七百円

▽消防団員の報酬改訂

開票立合人	同じく三千四百円を四千六百円
選舉立合人	二千七百円を三千七百円
投 票 管 理 者	二千七百円を三千七百円
開票立合人	二千七百円を二万一千円
選舉立合人	二千七百円を二万一千円

一般質問

紙上傍聴

町長の施政方針に対する質問や、議員がふだん考えていることなど、一般質問に立った五人の議員から、二日間にわたり活発な意見が交わされました。そのあらましをかいつまんでご報告いたします。

安定はどう考えているか。
採用は試験採用にした
い。筆耕はあくまで一

時的な雇用であり、臨職については身分安定の方で考えている。

▼農業共済条例の改訂
法の改訂に伴い、共済条例の一部が改訂なりました。
主なものは、肉豚が新たに引き受けの対象となつたこと。
水稻共済で三ヵ年間の無事もどしが三分の一から三分の二に引き上げられたことなど。

内科医師を一日も早く 簡水は定期的に水質を検査

答 採用は試験採用にした
い。筆耕はあくまで一
般質問に立った五人の議員から、二日間にわたり活発な意見が交わされました。そのあらましをかいつまんでご報告いたします。

問 水無の公営住宅の出入
口戸が外開きで雪国に適
していない。また壁に亀
裂が入っている。駐車場
もせまい。

答 国の建築基準上やむを得
ない構造となつていて
国と県へ交渉していく。

問 地積調査の進行状況は
どうか。調査終了地区には
すぐ課税するのか。

答 予定地区は一〇〇%進
んでいる。課税は全体が
終わってからにする。

問 人件費などで町財政が
悪化している。行政効果
も期待どおりでないし、
行政改革すべきでないか。

答 当町は後進地域で今後
さらに開発が必要である。

問 職員採用は公募による試験で
單なる人減らしではなく、
行政改革の効果を考えな
がら対処していきたい。

問 町の遊休施設の管理は
どうなっているか。

答 旧母子寮と大阿仁保育
所は解体の予定、定期制
は払い下げたい。阿仁合
保育所は銀山児童館の構
想もある。

問 役場職員の採用は、公
募による試験採用にすべ
きだ。筆耕、臨職の身分

問 簡易水道の水量は充分
か。また、水質や重金属
汚染が心配だ。ろ過装置
は付いているのか。

答 水量は充分である。水
質の検査は定期的にやっ
ていて問題はない。ろ過
装置は不要となっている。

問 病院の内科医師を早急
に確保してほしい。累積
赤字も多額に及んでいる
がその解消策は。

答 医師の確保には常に精
力的にあたっている。い
ま少し時間を貸してほし
い。医師が確保されるこ
とによって、経営改善も
はかられ、赤字解消策に
なると期待している。

問 入院患者の付添いが居
なくて困っている人が多
い。付添いできるような
人で協会をつくり便宜を
図る。

問 简水は定期的に水質を
検査する。紙上傍聴

問 町立病院の運営協議会
を再検討すべきでないか。
答 殆どが議員で占められ
ているが、一般からの委
員も考えていいたい。

問 十二ノ沢官行造林処分
は契約どおり行なわれて
いるか。

答 契約どおり行われてい
る。

▼固定資産評価審査委員に辻良藏氏
（六頁参照）

▼固定資産評価審査委員に辻良藏氏
（六頁参照）

▼町有財産の処分を承認
辻 良藏 六十六歳 水無新町六七
二の又地区の原野六十八万七千二平方米。一般競争入札。



冷害の一の舞をふまぬよう 町の農業 もう一度見直しを

問 県営小沢採石場施設の払い下げは適切な事務処理がなされているか。

答 事務処理について県の指導をうけたところ、好ましくないが、違法ではないとのことであった。一部手落ちを認め減俸措置をとっている。

問 本年の冷害対策はどうか。

答 昨年の二の舞とならないよう万全の体制で臨みたい。建苗育成の補助をはじめ、指導の徹底をはかりしていく。

問 特殊林産物の集出荷センターの建設はどうなつたか。

答 入会林野整備などで所定例町議会には、三つの陳情と四つの請願があり、いずれも採択および各委員会付託となりました。

問 未利用地の高度利用化をはかるべきである。

答 入会林野整備などで所定例町議会には、三つの陳情と四つの請願があり、いずれも採択および各委員会付託となりました。

問 特殊林産物の集出荷センターの建設はどうなつたか。

（幸屋渡 鈴木繁美外十二名）
(幸屋渡 鈴木繁美外十二名)

特林センターは53年の計画
大型スキーは現地調査中



メモしながら傍聴の農業青年

一般質問のさ中を、熱心に傍聴する若いグループがあった。町の実農青年会議の仲間達だ。折しも農業問題をめぐる質疑応答があり、メモをとる熱心な姿が印象的でした。

問 小渕・柳木沢間の広域林道は実現をめざして県と交渉中である。十二ノ沢の昇格は、現在河北林道とブナ森林道を連絡をとつていいたい。

答 広域林道は実現をめざして県と交渉中である。十二ノ沢の昇格は、現在河北林道とブナ森林道を連絡をとつていいたい。

問 大型スキー場の計画はどこまで進んでいるか。

答 自然保護との関係は丈夫か。

問 構想の段階を一步進んで、現在、計画策定のために現地調査を行なっている。五十二年には町ぐるみの推進協議会を発足させ、とり組みたい。

答 自然保護は考えていく。

答 にできないか。

問 二百万円ほどの経費を要しております、いますぐ無料化はむずかしい。

陳情・請願の採択

▽商工会に対する各種助成の制度化について要望する。（県商工連合会長）
▽幸屋渡中央線の測溝改良並びに道上線の改修を要望する。
（幸屋渡 鈴木繁美外十二名）
▽健康保険法改正に反対する決定をし、政府に要請されたい。
（公立米内沢病院労働組合）
▽職員採用の基準の明確化と、職員の身分の安定をはかられたい。
（阿仁町職員労働組合）
▽吉田十二ノ沢官行造林処分についての議決事項についての調査をしてほしい。
（水無 田口久雄）
▽町営の簡水飲料水、並びに阿仁川流水の公害汚染の調査と必要な措置を構じられたい。
▽総合小学校用地に関する法律行為を今まで審議してほしい。
（上新町 佐々木正一）

（水無大町 田口久雄）

問 稲作の航空防除を無料

答 かかるべきでないか。

問 男子型企業の誘致はあるが、県をとおしてはたらきかけている。

問 稲作の航空防除を無料

問 住民と相談して学校跡地は

問 統合小学校後の三校の学校跡地はどうするのか。

問 本当に新しい力所を残して集会に活用するか、公園化も考えられるが、地域のみんなと相談して決定したい。はつきりとした

街を自然を美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

Smokin', Clean

タバコは町内で
買いましょう



歳 入 (△減)

項目	本年度予算額	割合%	前年度比較
町 税	1億 3,210万 2千円	7.5	1,752万 7千円
地方譲与税	1,100万円	0.6	450万円
自動車取得税交付金	850万円	0.5	300万円
地方交付税	6億 2,960万 2千円	35.8	8,226万 6千円
寄附金	1千円		
分担金及負担金	1,822万 2千円	1.0	989万 8千円
使用料及手数料	443万 4千円	0.3	△ 635万 7千円
国庫支出金	3億 981万 8千円	17.6	6,722万 3千円
県支出金	1億 5,265万円	8.7	4,243万 4千円
財産収入	3,453万 4千円	2.0	1,528万 8千円
寄附金	830万 8千円	0.5	△ 1,244万 6千円
繰入金	588万 1千円	0.3	△ 73万 7千円
繰越金	1千円		1
諸収入	1億 721万 3千円	6.1	1,521万 4千円
町債	3億 3,710万円	19.1	4,790万円
歳入合計	17億 5,936万 6千円	100.0	2億 8,571万 1千円

歳 出

項目	本年度予算額	割合%	前年度比較
議会費	3,412万 1千円	1.9	711万 7千円
総務費	2億 139万 6千円	11.5	1,638万 1千円
民生費	1億 9,656万 8千円	11.2	1,189万 1千円
衛生費	2億 647万 3千円	11.8	9,633万 1千円
労働費	61万 9千円		
農林水産業費	3億 9,109万 4千円	22.2	2億 6,180万 2千円
商工費	1,722万 1千円	1.0	222万 2千円
土木費	1億 6,459万 3千円	9.4	△ 2,978万 7千円
消防費	5,472万 4千円	3.1	1,085万 2千円
教育費	3億 3,063万 8千円	18.8	△ 1億 238万 1千円
災害復旧費	1,481万 7千円	0.8	81万 4千円
公債費	1億 1,855万 7千円	6.7	1,941万 1千円
諸支出金	2,460万 8千円	1.4	580万 5千円
予備費	393万 7千円	0.2	△ 313万 7千円
歳出合計	17億 5,936万 6千円	100.0	2億 8,571万 1千円

特別会計

会計名	本年度予算額	前年度比較
農業共済	1,912万 5千円	20万 7千円
国民健康保険	2億 2,838万 7千円	4,522万 3千円
中村診療所	305万 5千円	20万 8千円
阿仁合財産区	3,284万 4千円	223万 9千円
大阿仁財産区	999万 7千円	167万 3千円
簡易水道	792万 7千円	230万 2千円
町立病院	2億 8,631万円	4,027万 9千円
合計	5億 8,764万 5千円	9,213万 1千円

般 計

建設事業に7億4千万円

17億 6千万円

一般会計の歳入を見ますと、国からの地方交付税や国庫支出金、町債、県支出金など依存財源が主というべきい財政事情にあることがわかります。

また、歳出では農林水産業費や衛生費の伸びが目立

十七億五千九百三十六万六千円。これがことしの町づくりに使われる一般会計の予算額です。昨年に比べて約二億八千六百万円、十九・四%の伸び率となっています。町民一人当たりにしますと二十五万三千円、一世帯当たりでは九十九万六千円という金額になります。また、七つの特別会計は総額で五億八千七百六十四万五千円で、一般会計とあわせると二十三億四千七百万一千円となり、二十億の大台に乗りました。

一般会計の歳入を見ますと、国からの地方交付税や国庫支出金、町債、県支出金など依存財源が主というべきい財政事情にあることがわかります。

また、歳出では農林水産業費や衛生費の伸びが目立

十七億五千九百三十六万六千円。これがことしの町づくりに使われる一般会計の予算額です。昨年に比べて約二億八千六百万円、十九・四%の伸び率となっています。町民一人当たりにしますと二十五万三千円、一世帯当たりでは九十九万六千円という金額になります。

また、町税は昨年より一千七百五十万円ほど延びていますが、これは、固定資産税、町民税などの自然増によるものです。

特別会計では、国民健康保険会計が四千五百余万円多くなっていますが、医療費の支払増に伴い、その分だけ国庫補助の増をみたもので、国保税は据置かれています。

保険会計が四千五百余万円多くなっていますが、医療費の支払増に伴い、その分だけ国庫補助の増をみたもので、国保税は据置かれています。

まことに、これは、農村総合整備モデル事業、林業構造改善事業並びに簡易水道建設などによるものです。

病院会計が増えたのは、入院などによる収入増と、病院会計が増えたのは、入院などによる収入増と、院新築費などの借入金の返済によるものです。

にもおび、町づくりへの積極さがうかがわれます。

國および県が負担義務を負っている事業に対する国

県の支出金、および補助金（老人医療、保育所運営）によるものです。

▼町税：町民税、固定資産税のこと、軽自動車税、土地税など、消費税、電気ガス税、

▼財産収入：町有財産処分によるもので、町税は町有財産貸付（誘致工場）による収入。

▼町税：町民税、固定資産税のこと、軽自動車税、

▼財産収入：町有財産貸付（誘致工場）による収入。

▼寄付金：児童館建設、消

防施設などに地元から出さ

れる寄付金（誘致工場）による収入。

▼繰入金：財産収入などの他

の会計からの繰入金（誘致工場）による収入。

▼諸収入：老人ホーム運営

費に対する国からの支出金（誘致工場）による収入。

▼町債：事業をする場合の

国、県からの借入金（誘致工場）による収入。

▼公債費：国、県からの借

入金に対する元利返済金（誘致工場）による収入。

▼國庫支出金：県から支

出する金額（誘致工場）によ

るもので、この金額は、

▼農業災害復旧などの際に

農業災害復旧などの際に



ワンちゃんの予防接種

次の日程で犬の登録と予防接種を行ないます。登録、予防接種は飼い主の義務ですから、必ず受けられるよう願っています。最近、犬の取り締まりで捕獲された大部分の犬が未登録犬となっており、飼育マナーの悪さが指摘されています。愛犬家のご協力をお願いします。

・登録料 300円 ・予防接種料 800円

昭和52年度春季狂犬病予防接種日程

月 日	場 所	時 間	対 象 区 域
5・9	阿仁町公民館前	9:30~11:30	水無全域
々	阿仁町役場前	13:00~14:00	下新町、上新町、御倉、三両
々	畠町山田会長宅前	14:30~15:00	畠町、畠町東裏
5・10	荒瀬公民館前	9:30~10:30	荒瀬
々	萱草越前谷商店前	10:30~11:30	萱草
々	笑内駅前	13:00~13:30	笑内、伏影
々	小沢・中沢会長宅前	14:00~14:30	小沢、荒瀬川
5・11	根子児童館前	9:30~11:00	根子
々	鳥坂菊地商店前	11:30~12:00	鳥坂
々	岩ノ目沢バス停留所付近	12:00~12:30	岩ノ目沢
々	大阿仁支所前	13:00~15:00	幸屋、幸屋渡、比立内、新中
々	長畑上杉先生宅前	15:00~15:30	長畑、羽立、牛滝
5・12	小倉バス停留所	9:30~10:00	小倉、菅生
々	野尻バス停留所	10:00~10:30	野尻、鳥越
々	戸鳥内児童館前	10:30~11:30	戸鳥内、樋木沢
々	中村公民館前	13:00~13:30	中村
々	打当公民館前	14:00~14:30	打当
5・13	吉田公民館前	9:30~10:00	吉田
々	小瀬児童館前	11:00~11:30	小瀬
々	下小様農業倉庫前	13:00~13:30	小様地区
々	三枚小学校前	14:00~14:30	々
5・14	湯口内集会所前	9:30~10:30	湯口内



7億3千3百万円の建設事業費の中から、主なる事業を拾いあげてみました。

▷ 比立内コミュニティ事業	649万円
▷ 大型スキー場計画費	400万円
▷ 小倉児童館建設	760万円
▷ 吉田地区簡易水道	2,127万円
▷ 比立内地区簡易水道	1億 2,419万円
▷ 集落農場化事業	207万円
▷ 緩内水路改良	2,765万円
▷ 荒瀬圃場整備	5,280万円
▷ 伏影農道整備	1,158万円
▷ 土地改良事業	291万円
▷ 協業活動拠点施設	6,199万円
▷ 地積調査事業	2,335万円
▷ 町有林造成	205万円
▷ 熊鷹林道開設	4,355万円
▷ 根子林道舗装	1,179万円
▷ 小様林道橋梁改良	426万円
▷ 土平林道開設	4,114万円
▷ 温泉ボーリング	700万円
▷ 観光しょうぶ園造成	180万円
▷ 畠町東裏線改良	2,110万円
▷ 打当内線改良舗装	1,670万円
▷ 真木沢支線改良舗装	615万円
▷ 上岱線舗装	400万円
▷ 打当前山線拡幅改良	1,650万円
▷ 野尻鳥越線舗装	270万円
▷ 戸鳥内線拡幅改良	670万円
▷ 阿仁合保育所線改良舗装	700万円
▷ 荒瀬川線舗装	500万円
▷ 幸屋渡線、河北線側溝改良	180万円
▷ 銀山急傾斜地崩壊防止	300万円
▷ 公営住宅建設	4,820万円
▷ がけ地近接住宅移転	460万円
▷ 消防施設整備	374万円
▷ 統合小学校建設	6,501万円
▷ 二中スクールバス購入	508万円
▷ 町民運動場造成	3,297万円
▷ 林道災害復旧工事	360万円
▷ 土木災害復旧工事	1,123万円

結核無料検診

昭和52年度 結核検診日程

月 日	曜	場 所	時 間	月 日	曜	場 所	時 間
5. 23	月	打当公民館	10:00~11:30	5. 28	土	(荒瀬小) 荒瀬公民館	10:30~12:00
々	々	○(中村小) 中村小学校	12:30~14:00	5. 30	月	○(阿仁合小学校)	10:30~11:00
々	々	戸鳥内児童館	14:30~15:30	々	々	○(阿仁第1中学校)	11:00~11:30
々	々	野尻 高瀬商店前	15:40~16:00	々	々	○(役場職員)	11:30~12:30
5. 24	火	長畑 上杉改吉宅	9:30~10:00	々	々	○(病院職員)	13:30~14:00
々	々	比立内 河北林道入口	10:30~12:00	々	々	○(老人ホーム)	14:00~14:30
々	々	○(阿仁第2中) 大阿仁支所	14:00~16:00	5. 31	火	○(三枚小) 三枚小学校	10:30~11:30
5. 25	水	○(大阿仁小) 大阿仁小学校	10:00~12:00	々	々	下小様 農業倉庫前	11:40~12:30
々	々	幸屋児童館	13:00~14:00	々	々	小瀬児童館	13:00~14:00
々	々	岩ノ目沢 松橋勝美宅	14:30~15:00	々	々	吉田公民館	14:10~15:30
5. 26	木	鳥坂 菊地商店前	10:30~11:00	6. 1	水	上新町 菅原肉店前	10:30~12:00
々	々	笑内駅前	11:00~12:00	々	々	畠町 町民体育館	13:00~14:00
々	々	根子児童館	13:00~15:00	々	々	東裏遊園地	14:30~15:30
5. 27	金	○(伏影小) 萱草上杉金治宅	10:30~12:00	6. 2	木	役場前	10:30~12:00
々	々	荒瀬川部落内	13:00~13:30	々	々	阿仁合駅前	13:00~15:00
々	々	小沢達鉄所前	13:40~14:30	6. 3	金	阿仁町公民館	10:30~12:00
々	々	湯口内児童館	15:30~15:00	々	々	長ノ町 三ツ角	13:00~15:00

あ

に

忘れるな、あの災禍



ただいま記録更新中

火災は人災
防ぐはあなた

この記録を続けよう

業、森林組合などの林業関

協議会が、四月二十日、公

民館で開かれました。

○たき火のあと始末は完全に消す。

○車からのたばこの投げ捨てはしない。

○たばこの吸いがらは必ず消すこと。

○火入れの届出制を徹底させること。

○主要機関に監視員を配置する。チラシの配布。

○盗犯の防止

行楽のシーズンが始まりました。

毎年この時期になると犯罪や事故が多発しています。

森吉警察署では、各町村をはじめ各機関団体のみんなと協力して、次のことを重点に運動をすすめています。

太の放し飼いが非常に目立ります。家畜に危害を加えたり、畑を荒したり、ごみ袋をくいちらすなど、放し飼いに対する苦情が多くなつてきました。

被書をうけた家では、近所の人の犬だからといって遠慮して云えないものです。他人の迷惑を考えましょう。

▽放し飼いは法律で禁止されています。

▽人に危害を加えたり、恐怖感を与えないような場所につなぎましょう。

▽登録と予防注射は必ず受けさせましょう。

この日のおそろしい出来事は、二度とくり返してはならない影像として、私たちみんなの胸からかき消す

るん、県内でも三ヶ四町村

百七十九人が焼け出された上新町の大火灾から、この五

月十三日で、ちょうど十年

この四月二十日で、無火災

記録四百十六日を達成しま

した。

これは、阿仁部ではもち

山菜のシーズンがやってまいりました。

この時期に毎年心配され

るのが山火事です。心ない

人のちょっとした気のゆる

みで、何十年來と山畠にかけた財産が、一瞬にして失

われてしまいます。

幸いにして阿仁町は、過

去四年間、山火事を一件も

出していませんが、これは

消防団を中心町内いつせ

いに行なわれました。

現場までの所要時間、放

水まで何分かかったか、少

しでも早く被害を最少限に

くいとめようと、実践的な

がらの真剣な訓練でした。

これから春は、空気が

乾燥するなど、火災の発生

しやすい条件にあり、加え

て農繁期や行楽などで気が

ゆるみがちです。

十年前のあの災禍を、い

まふたたび想起し、二

度とくり返さないよう、心

をひきしめたいものです。

鯉のぼり



感電事故に注意

子どもたちの大好きな鯉

のぼりの季節です。

例年この時期は、鯉のぼり用ボールによる感電事故

が発生しております。

感電しないよう、次のこと

にご注意ください。

○ボールが倒れても、電線

に触れないだけの距離を

とる。

○もし場所がせまく、電線

の近くにたてる場合は、

近くの東北電力へ連絡く

ださい。危険のないよう

にお手伝いします。

○盗犯の防止

行楽のシーズンが始まり

ました。

毎年この時期になると犯

罪や事故が多発しています。

森吉警察署では、各町村を

はじめ各機関団体のみ

んなと協力して、次のことを

重点に運動をすすめています。

○外出の際は、戸締りを厳

重に隣近所に一声頼んで

所につなぎましょう。

▽南京錠など、留守と判断

ような戸締まりはしない。

一杯の酒が人生を狂わす

飲酒運転は絶対禁止です。

▽横断者を見たら、必ず一時停止が運転者のマナー。

△少年の酒、タバコは不良化のはじまり、まわりの人もみんなで注意しよう。

△交通事故の防止

△暴力犯罪の停止

△一杯きげんで、人にからかったりいやがらせの迷惑行為がありましたら、すぐに警察へご連絡を。

△自動車の駐車時は、ちょっとの間でも現金や貴重品は車内に置かない。

△外出の際は、戸締りを厳

重に隣近所に一声頼んで

所につなぎましょう。

△放し飼いは法律で禁止されています。

△人に危害を加えたり、恐

怖感を与えないような場

所につなぎましょう。

△登録と予防注射は必ず受

けさせましょう。

放し飼いはやめよう



田植 男 3,000円
女 2,500円 52年春の農作業協定賃金 (単位 円)

水 田 作 業		畑 作 業			
作業名	基準額	備考	作業名	基準額	備考
耕起機 起代 代かも	耕運機 3,000	10a 当り	耕起整地機	駆動型 2,300	10a 当り
トラクター	3,000	タ	テラーラー	2,000	タ
田植機械	3,500	タ	トラクター	1,700	タ
稻刈コンバイン	10,000	タ	畑作業	2,000	除収播草種
稻刈バイン刈取	3,000	タ			
刈ダーラー	4,300	タ			
脱穀脱穀機	4,500	タ			
穀ハーベスター	5,500	カッター付			
薬剤散布	4,000	1ha 当り			
田植稻刈その他の水田作業の賃金	男 3,000 女 2,500	1日 当り			

市町村の声を県政に反映
させることをねらいとした
小畠知事による市町村訪問



町村訪問で小畠知事語る……

町はこれからが夜明け

②公営住宅を一戸建方式に
してほしい。

答 国の方針ではアパート式となっているが、過疎地域には特例が認められるので、具体的な計画が提示された段階で努力したい。

答 全国過疎連盟の会長をしているが、ことしもそのわくは大巾に確保した。適年据置きにしてほしい。

答 全国過疎連盟の会長をしていて、ことしもそのわくは大巾に確保した。適年据置きにしてほしい。

答 事業費導入のため過疎債辺地債のわくを拡大して援助してほしい。

答 全国過疎連盟の会長をしていて、ことしもそのわくは大巾に確保した。適年据置きにしてほしい。

答 事業費導入のため過疎債辺地債のわくを拡大して援助してほしい。

が、去る十三日役場で行なわれ、当町から町三役、各課長、町議員、各職場および団体の代表が参加して意見をかわしました。

当町から要望した五つの事項に対し、次のような回答がありました。

①荒瀬部落内の国道の側溝を流雪溝に改良してほしい。
答 融雪溝にするには勾配が問題となる。また、側溝を抜土する必要もあり、用地確保の面で部落や町当局の協力をお願いしたい。

③宅地造成融資の償還を一年据置きにしてほしい。

答 いろいろな制度があるので検討してみてはどうか。
④老人に仕事の場を与えるため、産業廃棄物を利用し、温水ハウスを作りたいので助成してほしい。

答 老人を対象としただけでは成り立たない。温水を利用して各家庭に給湯する

△交通網の整備として、東北縦貫道が完成する五十八年までに、当町地内の二〇五号線を全面的に整備する

△豊富な資源に恵まれて、以上の質問事項のほかに開発計画との関連で、今後当町で実施される事業の見通しとして次のことが明らかにされた。(抜粋)

△豊富な資源に恵まれて、以上の質問事項のほかに開発計画との関連で、今後当町で実施される事業の見通しとして次のことが明らかにされた。(抜粋)

△豊富な資源に恵まれて、以上の質問事項のほかに開発計画との関連で、今後当町で実施される事業の見通しとして次のことが明らかにされた。(抜粋)

△豊富な資源に恵まれて、以上の質問事項のほかに開発計画との関連で、今後当町で実施される事業の見通しとして次のことが明らかにされた。(抜粋)

助けあいのカサ
駅と病院に40本



ボランティアと福祉協が寄贈

突然の雨に、カサが無いため泣かされた、という経験はどなたにもおりでしょう。

ボランティア「てるてるぼうず」の会では、このたびカサをそれぞれ二十本づつ計四十本を寄贈しました。

阿仁町社会福祉協議会と

困ったときのたすけあいのため、たくさんの方に利用されることでしようがみんなに大事にされることを願っています。

(一) 学習方法の多様化、

社会教育関係職員との連携を密にしながら新しい社会に応じた学習活動の刷新につとめる。

佐々木孝夫
辻利一
32 53 55 39 41 74 農農
商 畑 湯口内
松橋盛七
加賀谷育
松橋文之助
越前谷武左工
戸嶋忍
佐藤イチエ
中嶋金美
柴田下小
原田洋子
泉一雄
佐藤忍
秋林麗子
伊藤剛
柴田雅文
上杉政吉
柴田雅文
新
副
佐藤房子
佐藤房子
(新)
任期は五十四年三月
までの二年間です。

また、五十二年度の町の生涯教育奨励員に、次の十人が委嘱されています。

社会教育委員は、町の社会教育の目標をさだめたり、実際の指導に当るのが主なるしごとです。

今年の重点目標は、いままでの団体活動のマンネリ化、および指導面でのいたらなかつたことを反省に、住民の自發的学習意欲をもとに、内容の高度化、

社会教育関係職員との連携を密にしながら新しい社会に応じた学習活動の刷新につとめる。

ことを目標にしています。

紹介

社会教育委員
生涯教育奨励員

△社会教育委員名

委員長 石川福太郎 (再)
副
安保四方治 (新)
上杉政吉 (再)
柴田雅文 (再)
佐藤房子 (新)

任期は五十四年三月
までの二年間です。

また、五十二年度の町の生涯教育奨励員に、次の十人が委嘱されています。

社会教育委員は、町の社会教育の目標をさだめたり、実際の指導に当のが主なるしごとです。

今年の重点目標は、いままでの団体活動のマンネリ化、および指導面でのいたらなかつたことを反省に、住民の自發的学習意欲をもとに、内容の高度化、

社会教育関係職員との連携を密にしながら新しい社会に応じた学習活動の刷新につとめる。

ことを目標にしています。

春の農作業安全運動

4月20日～5月19日

△作業前後の機械、施設の点検
△トラクター、事故防止は、ない機子どもに近づけない機械に近づけない



住宅金融公庫貸付
四月二十五日から

住宅金融公庫による住宅
建設資金の借り入れ申し込みを受付けます。ご希望の方はお早めに申し込みください。

一、申し込みできる方

自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができる方。

二、融資を受けられる住宅
住宅部分が三十平方メートル以上百二十平方メートル以下の住宅

三、融資限度額
住宅を建設する地域、構造、面積によって額は異りますが、本県の場合県庁所

在の市で最高三百五十万円その他地域で三百二十万円となっています。

四、利率
年七・五パーセント

五、返済



行政相談員

高田 鉄雄

△テキパキやってもらえない。
△不親切な目にあった。
△どうしてよいかわからない。
△どうにかしてもらいたい。
△こうすればよいと思う。

→など、役所のことで苦情のある方はどんな小さなことでも気軽にご相談ください。親身になってお世話をいたします。

どんなことを相談するのかと申しますと、恩給、年金、登記、国税、保険、生活保護、環境衛生、農地、郵便、道路、交通、公営住宅、河川、公害、その他一般許認可など。また、国鉄、電気、専売、公団、公庫、事業団等についての相談などがあります。

相談するには、直接口頭で申し出られるのがよいのですが、簡単なものは電話でも手紙でも結構です。料金は無料ですし、希望によっては秘密は固く守られます。

電話 ②3010

産業廃棄物（家屋解体の古材など）を焼却するのが見られます。この場合は法律により消防署に届け出る

消防署に届出を

よく川原や空地などで、川原や空き地にごみを投げて放置されています。これはもちろんですが、お互いに注意し合えば簡単にやめられることです。

自分の住む町です。ごみを勝手に投げない、投げさせない運動を徹底させ、清潔な町にするようご協力願います。

◎結婚 おしあわせに

木沢 寿子（忠）比立内
高関 誠（重雄）新
伊藤 誠（重夫）荒瀬中
芦原 昭人（実）大
鈴木 幸子 小倉能代市
庄司 真理子 下新町
佐藤 秀一 二ツ井町
戸嶋 良男 小 樹
柏木のり子 上新町

鈴木寅吉（75）幸屋渡
松橋智香（8）東裏
松岡藤長（60）荒瀬
鈴木マヌ（58）上新町
中嶋賢治（77）畑町
木村達蔵（51）大町
菊池スガ（46）大町

木造、不燃構造、十八年内
簡易耐火構造、二十五年内
耐火構造、三十五年内

六、申し込み、受付
四月二十五日から五月十
日迄秋田銀行阿仁支店。

転出証明一通百円に
四月から改訂

が、その間、みなさんにご
不便をおかけしないように
秋田大学から医師を派けん
していただいているもので
す。ご利用ください。
また、毎週水曜日は、大
阿仁診療所の出張診療日と
なっています。

早くと各方面に接渉中です
もう一度思い出します。
方に奨学金を給付します。
希望者は五月十五日まで役
場総務課へ。

ことになっています。
届け出の上、延焼のおそ
れのない安全な場所で、監
視人をつけ、消火用器具を
用意して焼却してください。
なお、異常乾燥注意報や
火災警報発令中は、焼却を
禁止する場合があります。

善

意

△下新町の佐藤茂直（歯科
医）さんから、今年も町内
小学校新入生全員にハミガ
キセットが贈られました。
△新町の中島智一郎さんか
らの社会福祉協議会に次
の善意が寄せられました。
△上新町の竹藏さんか
ら祖母・ヨネさんの香典返
しとして二万円。
△下新町の柴田靖雄さんか
ら祖母・ヨネさんの香典返
しとして二万円。

△ナショナル中央店会（小
出民夫、魚住金治）からエ
アーポット五台。
△鷹巣町近藤美さんからハ
タハタ寿しとりんご一箱。
△鹿角市の花田功さんから
ミカン一箱。
△下新町の佐藤茂直（歯科
医）さんから、今年も町内
小学校新入生全員にハミガ
キセットが贈られました。
△新町の中島智一郎さんか
らの社会福祉協議会に次
の善意が寄せられました。
△上新町の竹藏さんか
ら祖母・ヨネさんの香典返
しとして二万円。

慶弔だより

3月
△日本専売公社大館出張所
からたばこ百五十個。

■おくやみ申し上げます

△こんなちわ 赤ちゃん
お名前 保護者 住所
木沢 寿子（忠）比立内
高関 誠（重雄）新
伊藤 誠（重夫）荒瀬中
芦原 昭人（実）大
鈴木 幸子 小倉能代市
庄司 真理子 下新町
佐藤 秀一 二ツ井町
戸嶋 良男 小 樹
柏木のり子 上新町

訂正：先月号出生欄で、新
中の佐藤智子とあるのは、伊藤さんの誤りでしたので
お詫びして訂正いたします。
本号の芦原昭人さんは一
月末のご誕生日でしたが、記
載の遅れをお詫びします。